

静岡縣賀茂郡長篠原辰太郎以下三  
名任官件

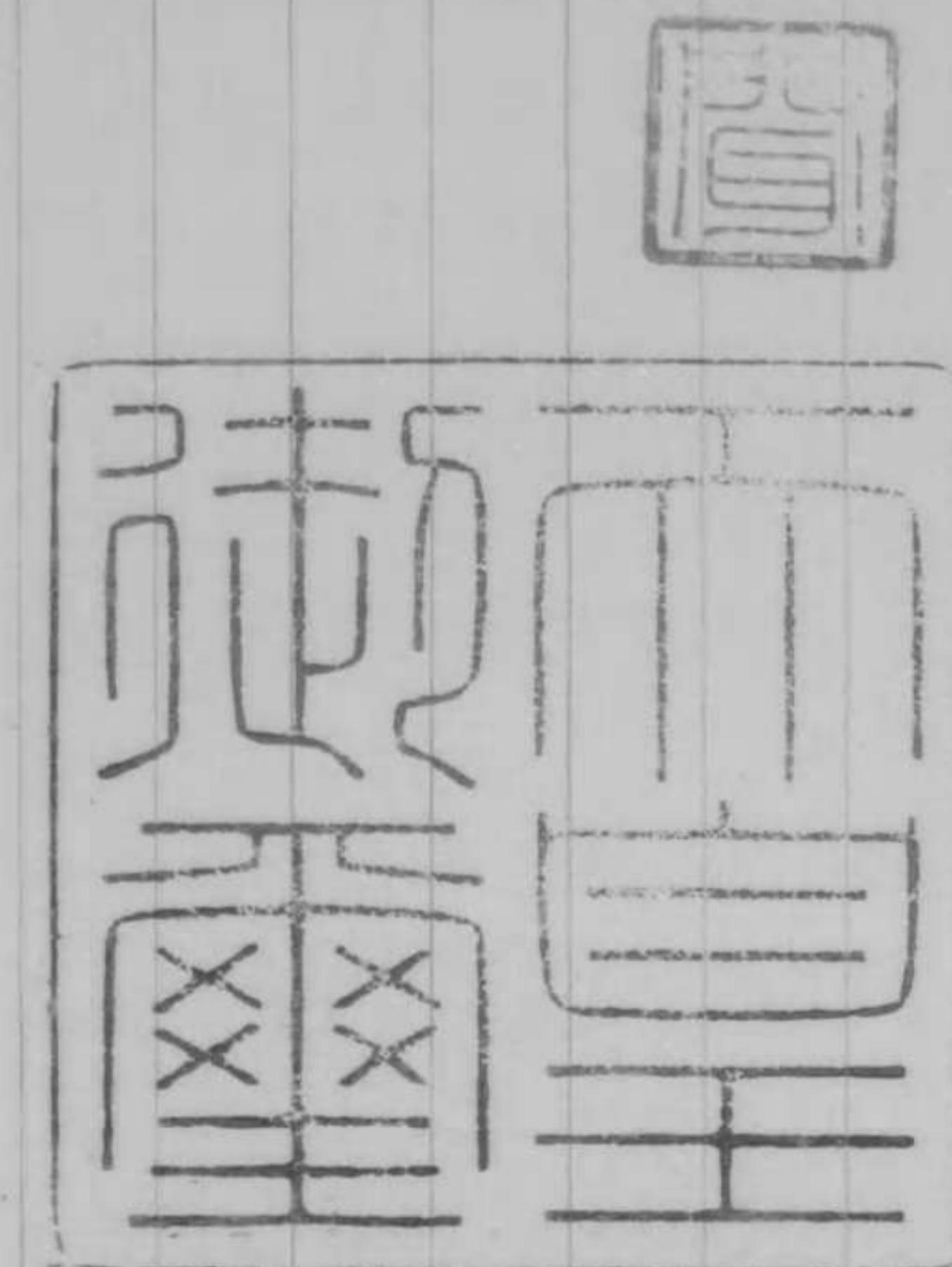
右謹テ奏入

明治三十八年十月二十日

内閣總理大臣伯爵桂太郎大

内

閣



(3)

明治廿八年十月十九日

内閣書記官

内閣總理大臣 外

内閣書記官長

静岡縣賀茂郡長正七位笠原辰太郎

任愛知縣南設樂郡長

敘高等官六等

三重縣警視正七位竹田 定

任靜岡縣賀茂郡長

敘高等官六等

内

閣

愛知縣南設樂郡長從七位濱田盛義

任三重縣警視

敘高等官七等

静岡縣賀茂郡長正七位 善原辰太郎

任愛知縣南設樂郡長

敘高等官六等

三重縣警視正七位 竹田 定

任靜岡縣賀茂郡長

敘高等官六等

右明治二十三年勅令第九號ニ依リ郡區長試験委員長、銓衡ヲ經謹テ奏

内務省

明治三十八年十月十九日

内務大臣男爵清浦奎吾



愛知縣南設樂郡長後七位濱田盛義

任三重縣警視

敍高等官七等

右明治三十二年勅令第三號ニ依リ文  
官高等試験委員會銓衡ヲ經  
謹テ奏

明治三十八年十月 日

内務大臣男爵清浦奎吾

内務省

郡第 五四號

右者本人履歴書依リ銓衡候處爰知縣郡  
長相當資格アル者ト認ム

明治三十八年十月十九日

郡區長試験委員長山縣伊三郎

郡第五三號

三重縣警視 竹田 定  
右者本人履歴書依り銓衡候處 静岡縣郡  
長相當、資格アル者ト認ム

明治三十八年十月十九日

郡區長試験委員長山縣伊三郎

銓第六一五號

右本人履歴書依リ銓衡候處  
頭書相當資格アル者ト認ム

明治三十八年十月三十日

文官高等試験委員印

警察署長補人兼警視

濱田盛義

裏面白紙

146

内務省

甲

九二九號

別紙 筑原辰太郎外一名轉任 一件  
上奏書進達

明治三十八年十月十九日

内務大臣男爵清浦奎吾



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

別紙 濱田盛義 轉任 一件

上奏書進達久

明治三十八年十月 日

内務大臣男爵清浦奎吾

内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内閣大蔵省  
内務省  
別紙  
左郎打名立室知孙南設案  
初告瀬田審義移住件  
為  
以テ差生並示移行之件常  
急半支儀及ア丈ケ速ニ考  
表亦事、称古配至領シ交尚  
演國審義ノ多々銓測中ノ有  
之右濟之次第古而計今下  
此亦及。不取  
四月十九日  
内務大臣總本方

内閣大蔵省  
内務省

内務省